

## 安全データシート (SDS)

### 1 化学品及び会社情報

#### 化学品の名称

|       |  |
|-------|--|
| 製品コード | 4-CF-005<br>4-FD-005   |
| 製品名   | イヌ被毛・上皮粗抽出物 (0.2 µmフィルター滅菌、防腐剤なし)<br>ネコ被毛・上皮粗抽出物 (0.2 µmフィルター滅菌、防腐剤なし) |

#### 会社情報

|           |                                 |
|-----------|---------------------------------|
| 会社名       | ITEA株式会社 東京環境アレルギー研究所           |
| 担当部署      | 品質保証課                           |
| 住所        | 〒113-0001 東京都文京区白山1-33-18白山NTビル |
| 電話番号      | 03-3526-2031                    |
| Fax番号     | 03-3526-2032                    |
| 電子メールアドレス | reag-info@itea.jp               |
| 緊急連絡電話番号  | 03-3526-2031                    |

#### 推奨用途及び使用上の制限

|        |                  |
|--------|------------------|
| 推奨用途   | 研究用試薬            |
| 使用上の制限 | 推奨用途以外への使用は禁止する。 |

### 2 危険有害性の要約

#### GHS分類

|           |        |
|-----------|--------|
| 物理化学的危険性  | 分類できない |
| 健康に対する有害性 | 分類できない |
| 環境に対する有害性 | 分類できない |

#### GHSラベル要素

|         |       |
|---------|-------|
| 絵表示     | なし    |
| 注意喚起語   | なし    |
| 危険有害性情報 | 該当しない |
| 注意書き    | 該当しない |

他の危険有害性 情報なし

重要な徴候及び想定される非常事態の概要 情報なし

### 3 組成及び成分情報

#### 化学物質・混合物の区別

混合物

## 組成及び成分情報

| 化学名又は一般名        | CAS番号     | 官報公示<br>整理番号 | 濃度又は<br>濃度範囲 (wt%) |
|-----------------|-----------|--------------|--------------------|
| 精製水             | 7732-18-5 | -            | ≤ 95.25            |
| 抽出物原料 (*1) 由来成分 | -         | -            | ≥ 3.72             |
| 塩化ナトリウム         | 7647-14-5 | 1-236        | ≤ 0.74             |
| りん酸水素二ナトリウム七水和物 | 7782-85-6 | 1-497        | ≤ 0.25             |
| リン酸カリウム         | 7778-77-0 | 1-452        | ≤ 0.02             |
| 塩化カリウム          | 7447-40-7 | 1-228        | ≤ 0.02             |

\*1 抽出物原料は以下のとおり。

4-CF-005：イヌ被毛・上皮（CAS番号：-、官報公示整理番号：-）

4-FD-005：ネコ被毛・上皮（CAS番号：-、官報公示整理番号：-）

## 4 応急措置

### ばく露経路による応急措置

|           |  |
|-----------|--|
| 吸入した場合    | 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。<br>気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。                                  |
| 皮膚に付着した場合 | 大量の水で洗うこと。異常が生じた場合には、直ちに医師の診断、<br>手当てを受けること。   |
| 眼に入った場合   | 水で15～20分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを<br>着用していて容易に外せる場合は外すこと。<br>その後も洗浄を続けること。<br>直ちに医師の診断を受けること。 |
| 飲み込んだ場合   | 水で口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けること。  |

### 予想される急性症状

本製品に接触したり吸入した場合、眼、皮膚や気道に刺激性を生じたりアレルギー反応を生じる可能性がある。

### 遅発性症状の最も重要な徴候症状

情報なし

### 応急措置をする者の保護

救助者は、状況に応じて適切な眼、皮膚の保護具を着用する。

### 医師に対する特別な注意事項

情報なし

## 5 火災時の措置

### 適切な消火剤

周辺火災に応じて水噴霧、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素を使用する。

### 使ってはならない消火剤

消火剤の制限なし。

### 特有の危険有害性

情報なし

### 特有の消火方法

消火活動は風上から行う。  
火災場所の周辺には関係者以外の立ち入りを規制する。  
危険でなければ火災区域から容器を移動する。

#### 消火を行う者の保護

消火作業の際は、適切な保護具や耐火服を着用する。

---

## 6 漏出時の措置

---

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業者は適切な保護具（「8 ばく露防止及び保護措置」の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

#### 環境に対する注意事項

排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

#### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

液体吸収剤等に吸収させて、空容器に回収する。

---

## 7 取扱い及び保管上の注意

---

#### 取扱い

|          |  |
|----------|--|
| 技術的対策    | 「8 ばく露防止及び保護措置」に記載の措置を行い、必要に応じて保護具を着用する。 |
| 安全取扱注意事項 | この製品を使用する時に、飲食又は喫煙しないこと。                 |
| 接触回避     | 直射日光、高温を避ける。                             |
| 衛生対策     | 取扱い後はよく手を洗うこと。                           |

#### 保管

|        |                                 |
|--------|---------------------------------|
| 技術的対策  | -20℃以下を維持できるバイオメディカルフリーザーで保管する。 |
| 混触禁止物質 | 情報なし                            |
| 保管条件   | -20℃以下で保管する。                    |
| 容器包装材料 | ポリプロピレン                         |

---

## 8 ばく露防止及び保護措置

---

#### 管理濃度

設定されていない

#### 許容濃度（ばく露限界値、生物学的指標）

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

#### 設備対策

必要に応じて洗眼ステーション、換気システム等を使用する。

#### 保護具

|            |                 |
|------------|-----------------|
| 呼吸用保護具     | 保護マスクを着用する。     |
| 手の保護具      | ゴム手袋を着用する。      |
| 眼の保護具      | 保護眼鏡を着用する。      |
| 皮膚及び身体の保護具 | 必要に応じて保護衣を着用する。 |

## 9 物理的及び化学的性質

|                    |            |
|--------------------|------------|
| 外観（物理化学的状態、形状、色など） | 透明液体（凍結溶液） |
| 臭い                 | 無臭         |
| 臭いの閾値              | 情報なし       |
| pH                 | 7.2～7.6    |
| 融点・凝固点             | 情報なし       |
| 沸点、初留点及び沸騰範囲       | 情報なし       |
| 引火点                | 情報なし       |
| 蒸発速度               | 情報なし       |
| 燃焼性                | 情報なし       |
| 燃焼範囲の上限・下限         | 情報なし       |
| 蒸気圧                | 情報なし       |
| 蒸気密度               | 情報なし       |
| 比重                 | 情報なし       |
| 溶解度                | 水に混和する。    |
| n-オクタノール／水分分配係数    | 情報なし       |
| 自然発火温度             | 情報なし       |
| 分解温度               | 情報なし       |
| 粘度                 | 情報なし       |

## 10 安定性及び反応性

|            |                          |
|------------|--------------------------|
| 反応性、化学的安定性 | 通常の手扱い条件下では安定である。        |
| 危険有害反応可能性  | 通常の手扱い条件下では危険有害反応を起こさない。 |
| 避けるべき条件    | 直射日光、高温                  |
| 混触危険物質     | 情報なし                     |
| 危険有害な分解生成物 | 情報なし                     |

## 11 有害性情報

|          |      |
|----------|------|
| 製品の有害性情報 | 情報なし |
| 成分の有害性情報 | 情報なし |

## 12 環境影響情報

|           |      |
|-----------|------|
| 製品の環境影響情報 |      |
| 生態毒性      | 情報なし |
| 残留性・分解性   | 情報なし |
| 生体蓄積性     | 情報なし |
| 土壌中の移動性   | 情報なし |
| オゾン層への有害性 | 情報なし |
| 成分の環境影響情報 | 情報なし |

## 13 廃棄上の注意

残余廃棄物

廃棄においては、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従うこと。

### 汚染容器及び包装

空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した上、リサイクルするか、関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

---

## 14 輸送上の注意

---

### 国際規制

#### 陸上輸送（ADR/RIDの規定に従う）

|       |       |
|-------|-------|
| 国連番号  | 該当しない |
| 品名    | 該当しない |
| 国連分類  | 該当しない |
| 副次危険性 | 該当しない |
| 容器等級  | 該当しない |

#### 海上輸送（IMOの規定に従う）

|        |       |
|--------|-------|
| 国連番号   | 該当しない |
| 品名     | 該当しない |
| 国連分類   | 該当しない |
| 副次危険性  | 該当しない |
| 容器等級   | 該当しない |
| 海洋汚染物質 | 該当しない |
| IBCコード | 該当しない |

#### 航空輸送（ICAO/IATAの規定に従う）

|       |       |
|-------|-------|
| 国連番号  | 該当しない |
| 品名    | 該当しない |
| 国連分類  | 該当しない |
| 副次危険性 | 該当しない |
| 容器等級  | 該当しない |

### 国内規制

|        |       |
|--------|-------|
| 陸上規制情報 | 該当しない |
| 海上規制情報 | 該当しない |
| 海洋汚染物質 | 該当しない |
| 航空規制情報 | 該当しない |

### 緊急時応急措置指針（容器イエローカード）番号

該当しない

### 特別の安全対策：

輸送に際しては、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

---

## 15 適用法令

---

|                   |       |
|-------------------|-------|
| 毒物及び劇物取締法         | 該当しない |
| 労働安全衛生法           |       |
| 名称等を通知すべき危険物及び有害物 | 該当しない |
| 名称等を表示すべき危険物及び有害物 | 該当しない |

化学物質排出把握管理促進法

該当しない

---

**16 その他の情報**

---

**参考文献**

ITEA株式会社 東京環境アレルギー研究所保有資料  
NITE GHS分類結果一覧 (2018)  
日本産業衛生学会 (2017) 許容濃度等の勧告  
ACGIH, American Conference of Governmental Industrial Hygienists (2018) TLVs and BEIs.

**【注意】**

本SDSは、JIS Z 7253:2019に準拠し、作成時における入手可能な製品情報、有害性情報に基づいて作成していますが、必ずしも十分ではない可能性がありますので、取扱いにはご注意ください。本SDSの記載内容については、新しい知見等があった場合には適宜改訂を行います。また、注意事項等は通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取扱いをする場合には用途・条件に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。